

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393000167
事業所名	ニチケアセンターとよた美里

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	町内のお祭り・防災訓練には入居者も参加し、御近所からは花をもらったり、ホームの作物をおすそ分けしたりしている。昨年から区長の家に何度も足を運び、自治会との連携も深まり、町内会に正式に加わった。家族からも「地域参加によりホームがどうやって地域に貢献できるかを考えてほしい」と期待が寄せられている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	自治会代表・民生委員・地域包括センター職員・家族代表・職員で隔月に開催されている。毎回入居者の現況・地域との連携につき報告・協議されている。目標達成計画を画餅に終わらせることなく努力が実を結んでいる。会議を通じホームでの花見も広報できた。地域との協議で、震災時にはホームが避難場所となることも提案している。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	隔月の運営推進会議の後は必ず役所に出かけ、会議の報告をし、担当者から助言をもらっている。認知症サポーター養成講座開講を企画し、市の担当者と協議してきたが、春の異動があり、又一人からのやり直しを覚悟している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	家族会は年二回開催されたが意見が出されることはあまりなく、親睦会がメインであり、隔月の運営推進会議において家族代表から活発に意見・提案が出されている。ホーム便りは毎月発行され、家族からも「休みにしか行けないので様子がよくわかる」と喜ばれている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価		×	×	○		

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。